



所沢市民文化センター ミューズ

平成24年5月10日号(年6回1・3・5・7・9・11月発行) 発行元 財団法人所沢市文化振興財団  
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500

# Info Mart

インフォ・マート

自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ

04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.59  
Take Free!

Renewal Special Issue

リニューアル  
記念号

唯一無比の音の世界  
ピアノ音楽の  
「神髄」がここに!  
ウィークエンド・ピアノ・シリーズ  
ファジル・サイ／クリスチャン・ツイメルマン／コンスタンチン・リフシツツマ P3

旬の嘶家が一同集結!  
ミューズで落語 ミューズの笑い  
所沢寄席 ↓ P1

夏休みは、家族みんなで  
MUSEへGO! GO! ↓ P2



# 夏休みは、家族みんなで

今年の夏もミュージズは楽しい企画がてんこ盛り。  
夏休みにしか体験できないイベントに参加してみませんか。  
心と体で感じる催しはどれもオススメばかりです。  
今年もミュージズと一緒に夏休みを。

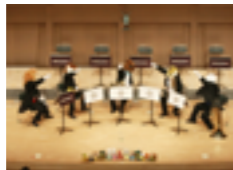
# ミュージズへGO! GO!

## 7/28 (土) 親子で楽しむクラシックコンサート 音楽の絵本

「音楽の絵本」とは、ズーラシアンプラスをはじめ、動物たちが活躍する本格的なクラシックコンサート。動物たちの演奏という侮るなかれ！ 腕前は超一流です！

クラシックからアニメに童謡まで、次々と繰り出される音楽と動物たちがユーモアたっぷりにお贈りするコンサートはまるで音楽の絵本のように！

家族みんなで、ドキドキ・ワクワクの多彩な音楽の世界をどうぞお楽しみください。



ズーラシアンプラス

## 一流の演奏を奏でる可愛いキャラクターたち

弦うさぎ



### 7/28 (土) マーキーホール チケット絶賛発売中

1回目 10:00 開場 10:30 開演 2回目 13:30 開場 14:00 開演

※各回共に公演内容は同じです。上演時間約 90 分。休憩あり

料金／全席指定 一般(中学生以上) ¥1,500 3歳～小学生 ¥800

※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。

出演／ズーラシアンプラス(金管五重奏)、弦うさぎ(弦楽四重奏)

演奏曲目／ハンガリー舞曲第五番、いつも何処でも、旅するうさぎのダンス

G線上のアリア、森へ行きましょう、夢路より、帰れソレントへ、トロイカ ほか



## みんな、集まれ～！参加者募集！WSで夏休みを楽しもう！

### 葉っぱのフレディーいのちの旅— MUSE first ACT

応募締切  
6/10(日)  
必着

あらゆる世代に「いのち」の大切さを伝え続ける感動のミュージカル「葉っぱのフレディーいのちの旅」。ミュージズは子どもたちが本格的にこのミュージカルを体験できるワークショップを開催します。実際の本公演と同じスタッフの指導を受け、最終日にはホールでの発表と本キャストとの合同ステージを予定しています。歌やお芝居でミュージカルを体験してみませんか？



【対 象】小学3年生～高校3年生  
【講 師】演技／大石隆(葉っぱのフレディ 演出家)  
歌唱／入吉玲羽(葉っぱのフレディ 歌唱指導) ほか  
【発表会】8/12 (日) 16:00開演(予定) キューブホール

### プロが教える能楽体験 短期完全マスター講座！ 能楽体験ワークショップ

応募締切  
7/31(火)  
必着

ミュージズでは「能をもっと知ってもらおう」と、2004年から「能楽体験ワークショップ(お仕舞体験講座)」を開講しています。プロの能楽師による分かりやすい指導で、能の魅力に取りつかれた方、7年間でのべ350人。自分でやるから面白い！ 気軽に日本の伝統芸能を体験してみよう。



【対象】・一般の部  
・小中学生の部(小学3年生～中学3年生)  
【講師】遠藤喜久(観世流能楽師)



詳しくは  
月刊情報紙ミュージズ、  
またはHPをチェック！

※5/26(土)10:00～お試聴講座「プレ・能楽体験ワークショップ」も開催します。

### 8/26(日) 伝統芸能普及事業 能楽講座 触れてみよう！ 能楽の世界

チケット発売 5/19(土)

12:30 開場 13:00 開演

キューブホール

料 金／全席指定 一般 ¥2,500

中学生以下 ¥1,000

※未就学児の入場はご遠慮ください。

第一部／能楽体験ワークショップ

生徒発表

第二部／お話し「能楽のススメ」

装束解説 装束の着付け

能「安達原」

この夏、人気の噺家たちが所沢ミュージズに集まります。ガチンコ対決を前に競演者たちも気合い十分。白熱の寄席をお楽しみください。



# 所沢寄席

旬の噺家が一同集結！  
ミュージズで落語 ミューズの笑い



ミュージズだからこその笑いの競演

毎回好評を博している「所沢寄席」。4月20日の第74回所沢寄席「春風亭小朝独演会」も、満員御礼・大好評のうちに終了しました。今後も期待の若手から大御所まで、バラエティ豊かなラインナップでお届けします。次回、7月20日の第75回所沢寄席「花形よったり競演会」には、今注目の旬な噺家が集結します。出演者の一人である柳家喬太郎師匠にお話を伺いました。



ミュージズつながりが  
ここにもあるんだなあと

これまで数回にわたり「所沢寄席」で高座を務めさせていただきましたが、どの回も良いお客様に恵まれ、一所懸命におしゃべりできたことを記憶しています。もう10年ほど前のことですが、キューブホールでの座談を交えた「番外・所沢寄席 キューブ亭」も印象的でした。また、私が落語の監修をした映画「落語娘」(主演・ミムラさん、津川雅彦さん)の撮影がマーキーホールで行われたことがあり、何かミュージズさんとはご縁があると感じています。

そういえば以前、ミュージズのロゴ入りマグカップを頂戴したのですが、仲間の噺家の家に遊びに行ったらそこにも同じものがあって、ミュージズつながりがここにもあるんだなあと感慨にひたつたこともありました。

7月20日の「第75回所沢寄席」に出演いたします。また皆様にお会いできることを楽しみにしております。(談)

### 7/20 (金) チケット絶賛発売中

#### 第75回「花形よったり競演会」

18:30 開場 19:00 開演 マーキーホール

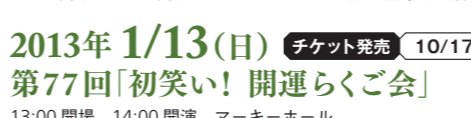
出演／柳家喬太郎、立川生志、桃月庵白酒、桂かい枝 ほか



### 10/12 (金) チケット発売 7/28(土)

#### 第76回「柳家小三治一門会」

18:30 開場 19:00 開演 マーキーホール 出演／柳家小三治 ほか



### 2013年1/13(日) チケット発売 10/17(水)

#### 第77回「初笑い！開運らくご会」

13:00 開場 14:00 開演 マーキーホール

出演／三遊亭小遊三、五街道雲助、桂平治、三遊亭小円歌、三増紋之助 ほか

料金共通／S席 ¥3,000 A席 ¥2,000 B席 ¥1,000

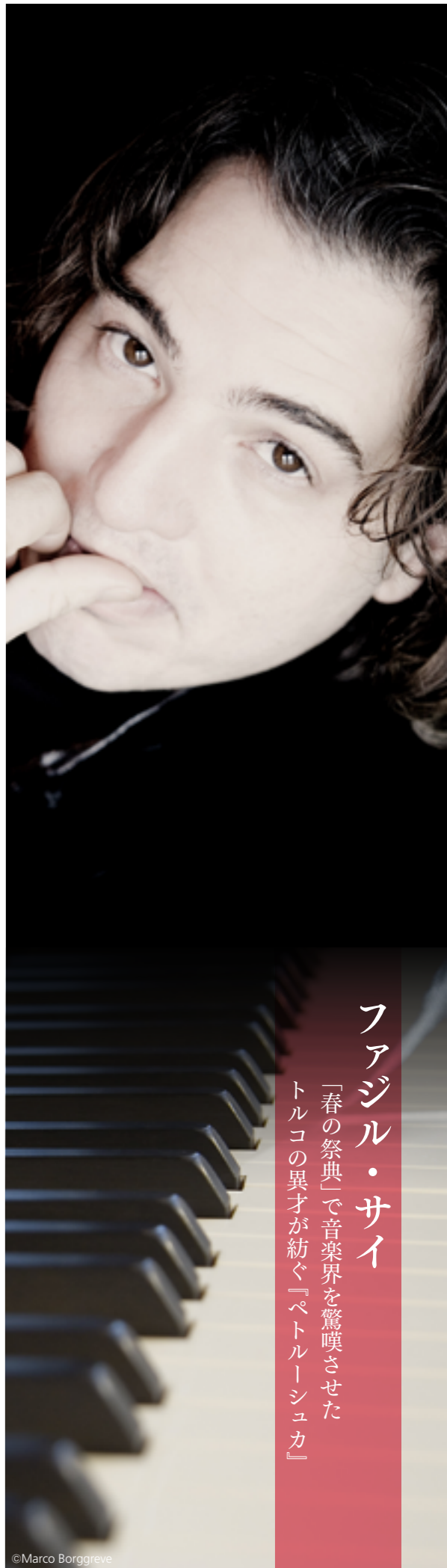
※未就学児の入場はご遠慮ください。



三遊亭小遊三

柳家喬太郎

柳家小三治



## ファジル・サイ

「春の祭典」で音楽界を驚嘆させた  
トルコの異才が紡ぐ『ペトルーシユカ』

唯一無比の音の世界

# ピアノ音楽の「神髄」がここに！



世界の第一線で活躍するピアニストたちがあなたに贈る豪華シリーズ  
WEEKEND PIANO SERIES 休日の午後に燦めくピアノの響き  
2012/13 シーズンは、圧倒的なテクニックで世界を魅了し続ける男性ピアニスト3人が登場。

## クリスチャン・ツイメルマン

現代最高の称号をほしいままにする  
「生ける伝説」が奏でる燦めきのドビュッシー



©Susesch Bayat / DG

昨年大好評を博したウィークエンド・ピアノ・シリーズがパワーアップ。  
心地よい響きに包まれる、特別な午後のひとときになるはずです。圧倒的な個性と存在感で世界的な活躍を続ける3人の燦めく男性ピアニストをご紹介します。

## ファジル・サイ

トルコが生んだ世界で今最もユニークな個性を放つピアニスト、ファジル・サイが所沢ミュージズに初登場。モーツァルトがトルコの『軍楽』を模して作曲した『トルコ行進曲』をトルコ出身のピアニストが演奏する——これは聴き逃せません。そして、なんとと言ってもストラヴィンスキーに注目！ ピアノ版『春の祭典』でセンセーションを巻き起こしたサイが難曲『ペトルーシユカ』でどんな個性を聴かせてくれるのか期待が高まります。メインは『展覧会の絵』全曲。パワフルな打鍵と圧倒的なスケール感を兼ね備えたサイならではの音絵巻が期待されます。鬼才、天才、ファジル・サイの魅力が「ギュッ」と詰まったコンサート。ぜひ所沢ミュージズでお楽しみください。

## クリスチャン・ツイメルマン

ピアノ界の生ける伝説、究極の「ミスター・ダンディー」ツイメルマンが所沢ミュージズに5度目の登場を果たします。毎回アークホール2000席をソールドアウトにするツイメルマンの魅力はなんと云って

も「ダンディズム」。正攻法で男らしく揺るぎのない表現、力強さと包み込むような優しさ、そして紳士を絵に描いたような気品溢れる顔立ちと美しいステイジ姿。圧倒的に魅せられてしまうその存在感を体感してください。プログラムは、生誕150年を迎えるドビュッシー。ツイメルマンが1994年にグラモフォンに録音したCD『前奏曲集1集・2集』は、いまだ歴史的名盤の誉れが高いだけに、今回のリサイタルでも繊細かつ色鮮やかで完璧なドビュッシーを聴かせてくれるはずです。ツイメルマンが紡ぐ「ダンディーな響き」にあなたも酔いしれてください。

## コンスタンチン・リフシッツ

今年3月、樫本大進(Vn)とのデュオで創意溢れる天才的な演奏を聴かせてくれたリフシッツが、今度はソロで所沢ミュージズに帰ってきます。天から授かったと言いたいような恐ろしいまでの読譜力、練り上げられた美しい構成感。明晰な頭脳で「グレン・グールド以来」と評されるリフシッツの演奏は、非凡な才能と言うほかに言葉が見つかりません。アルゲリッチなど大御所アーティストからの信頼も厚く、深みを感じさせるその演奏は各方面から絶賛を博しているだけに、現代のピアノ音楽を語るうえで不可欠な逸材と言えるでしょう。ピアノ・シリーズ最後を飾るリサイタルでは、ベートーヴェンのピアノ作品の総決算、ピアノ・ソナタの歴史の一つの終着点「後期3大ピアノ・ソナタ」を取り上げます。リフシッツの名演で心ゆくまで堪能ください。



全3公演チケット絶賛発売中

### 7/1(日) ファジル・サイ

14:30 開場 15:00 開演 S席¥3,500 A席¥2,500

### 12/8(土) クリスチャン・ツイメルマン

16:30 開場 17:00 開演 S席¥7,000 A席¥6,000

### 2013年2/9(土) コンスタンチン・リフシッツ

14:30 開場 15:00 開演 S席¥2,500 A席¥2,000

3公演セット券¥12,000 ※ミュージズチケットカウンターでのみ取扱  
(ミュージズメンバーズ倶楽部会員特別価格¥10,000)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※諸般の事情により、曲目の一部が変更になる場合がございます。

チケットのお求めは……

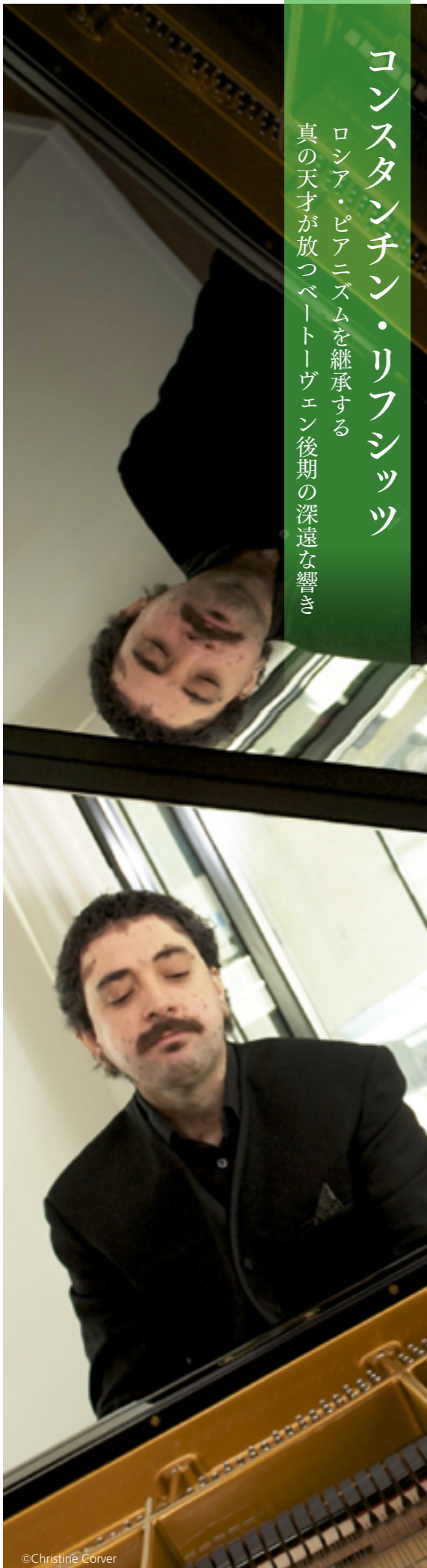
ミュージズチケットカウンター 04-2998-7777



全国でも随一の音響を誇る  
所沢ミュージズ アークホール

## コンスタンチン・リフシッツ

ロシア・ピアノズムを継承する  
真の天才が放つベートーヴェン後期の深遠な響き



©Christine Corver

# 大人のための500円コンサート

500円で味わえる大人のためのコンサート。今回は6月24日に開催します。前回、素敵なフルートを披露してくださった上野由恵さんから演奏後のご感想を、次回、ヴァイオリン演奏で出演していただく高橋和歌さんからは公演前のお気持ちを聞かせていただきました。

## ヴァイオリンの魅力を存分に味わってください

高橋和歌 ヴァイオリニスト

3歳のときに始めたヴァイオリン、もう30年以上の付き合いになりますが、私はヴァイオリンという楽器が大好きです。私の好きなヴァイオリンの音色や表現力の豊かさを皆さんにも存分に味わっていただくために、バラエティに富んだ楽曲を用意しました。ヴァイオリンの珠玉の名曲として知られる『愛のあいさつ』、『ツイゴイネルワイゼン』、ヴァイオリニストにとってバイブル的な存在の無伴奏ヴァイオリンのための『カプリース』から第1番などなど、皆さんに楽しんでいただければ幸いです。

所沢市は初めて訪れる街で、地図や路線図を見て今からワクワクしています。航空記念公園も桜で満開だと思われる4月のはじめにこのメッセージを書いています。コンサート当日にはどんな風景が広がっているのでしょうか。それでは、6月24日に所沢ミューズでお会いしましょう！

デビュー・アルバム『Solo.Waka 高橋和歌 無伴奏ヴァイオリン作品集 vol.1』が好評発売中。

6/24(日) 12:30開場 13:00開演 アークホール

※チケット予約・購入の必要はございません。当日入口で500円をお支払いください。※末就学児の入場はご遠慮ください。

## フルートの聖地・所沢で演奏できて幸せ

上野由恵 フルティスト

多くのフルート製作所があり、「フルートの聖地」として世界中から認知されている所沢(私の楽器も「TOKOROZAWA JAPAN」との刻印が押されています!)。この街でコンサートをさせていただけたことはとても光栄なことでした。

この日は「フランスのエスプリ」と題したプログラムで、プーランクのソナタ、ムーケのソナタ、カルメン幻想曲などを取り上げました。アークホールの豊かな響きはフランス音楽にぴったりで、幸せな気持ちで演奏することができました。雨にもかかわらず、たくさんのお客様にご来場いただきました。最後までたたかく演奏を聴いてくださったことに心から感謝いたします。



## 近日開催

※このほかにも多くの公演を予定しております。詳しくは、月刊情報紙ミューズまたはHPにてご確認ください。

日時	会場	公演名	料金	曲目・出演者など
5/18(金) 18:30開場 19:00開演	アークホール	イングリット・フジコ・ヘミング ピアノソリサイタル	S席¥10,000 完売 A席¥8,000 完売 B席¥6,000 完売	曲目/リスト:ラ・カンパネラ ほか
5/19(土) 14:30開場 15:00開演	マーキーホール	マラン・マレの肖像 ～フランス・バロックの ヴィオール音楽の名品をあつめて～	全席指定¥3,500 メンバーズ特割¥3,000	出演/ヴィーラント・クイケン、 上村かおり(ヴィオラ・ダ・ガンバ) クリストフ・ルセ(チェンバロ)
5/25(金) 18:30開場 19:00開演	マーキーホール	ザ・ニュースペーパー	S席¥4,000 A席¥3,500 (残席僅少)	
5/27(日) 14:30開場 15:00開演	アークホール	プラジャーク弦楽四重奏団	全席指定¥2,200 メンバーズ特割¥1,500	曲目/モーツァルト: 弦楽四重奏曲第17番「狩り」 ほか
6/2(土) 14:30開場 15:00開演	アークホール	Canon Presents ウィーン少年合唱団	S席¥5,500 完売 A席¥4,500 B席¥3,500	曲目/モーツァルト: 聖なるマリア、神の母よ ほか

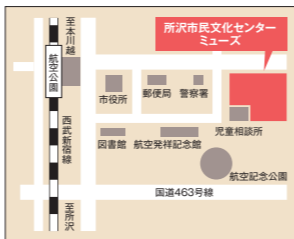
※末就学児の入場はご遠慮ください。

チケットのお求めは…… ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

チケットぴあ 0570-02-9999 / http://t.pia.jp  
24時間受付 ※火・水2:30～5:30はシステムメンテナンスのため受付休止 ※一般発売初日は10:00より  
ローソンチケット 0570-000-407 / http://l-tike.com  
10:00～20:00 オペレーター対応

※チケットぴあ・ローソンチケットともにインターネットでのチケット購入には事前登録が必要です。  
※公演日当日、駐車場は大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。  
※公演情報は2012年4月24日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることもございますので、ご了承ください。 ※P席はステージバック席です。



航空公園駅東口より徒歩約10分・バス約3分

## 金山茂人

ミュースアドバイザー  
公益財団法人  
東京交響楽団最高顧問

## 音楽外野席

vol.58

## 旅の絆



【束縛を嫌う音楽家】  
事だ楽団から支給されたお金でコンサートの合い間にちよこちゃんを観光しても心は弾まない。同様にタダでもらった自費出版本とか、〇〇会社の〇〇周年記念誌的なりっぱに装丁された豪華本をよくプレゼントされるが、正直いって内容はともかく最初パラパラめくっても興味深く最後まで読むということは滅多にない。やはり自ら、なけなしのお小遣いはたいて買うから面白くもあり、身につくということにながろう。それはともかく、なんといつても演奏旅行の一番の楽しみは、最後の本番終了後、仲間内での打ち上げだ。各地に必ず名物料理や銘酒ありで、かなりの旅行嫌いもこのときはばかりは積極的に参加して盛り上がる。

発揮する。  
1994年9月24日、北海道演奏旅行中の日本フィルハーモニー交響楽団が、苫小牧市に移動する日のことだった。当日未明に土砂崩れが現地を襲い、前日の公演地だった函館市からの鉄道 主要道路はすべて不通となったため急遽バス、船をチャーターしようとしたが連休のまっただなかだったため空きはなく万事休す! 苫小牧公演は中止かと諦めかけた。が、気転をきかすのがいてとっさにタクシーを20数台確保し、数人ずつ分乗して別のルートを選び、7時間かけて見事全員開演1時間前に到着、地元主催者から感謝され絶賛された。しかしその日の出演費の多くは1台8万円以上のタクシードで消えてしまったと嘆いていた。  
音楽家というのは、団体、個人を問わず仕事を引き受けた瞬間から、如何なることが起きようと音楽に対して真摯な態度と緊迫感を持って演奏会に臨む。オーケストラの場合1人でも欠けるとコンサートが成立しなくなるのだから、楽団員の責任は重い。

## Kanayama Shigeto

富山県出身。国立音楽大学卒業。1963年、東京交響楽団入団、第1ヴァイオリンとして13年活躍。1976年、同楽団代表代行に就任。以後、代表を経て2005年まで専務理事・楽団長に就任、クラシック音楽業界の荒波を渡ってきた。1994年より、ミュースアドバイザーに就任。現在、東京交響楽団評議員長・最高顧問、日本演奏連盟専務理事ほか、数多くの要職を務める。

## 【旅の楽しみは打ち上げにあり】

音楽家にとって、一応プロと称される演奏家には好むと好まざるとに関係なく旅はつきものだ。特にソリストは慣れぬ土地でのコンディショニング調整がさぞや大変と推察する。指揮者は、人によって旅先でもホテルに閉じ籠って一日中スコアと睨めっこがいるかと思えば、あちこちのゴルフ場探して忙しく、酷いになるとGP時間<sup>ゴルフ</sup>を短くしてでもゴルフに夢中の豪傑がいるとも聞く。まさかとは思うが……。  
私がヴァイオリニストだった東響楽団員時代、日本中隈なくというわけではないが、少なくとも全国の県庁所在地はすべて公演し周った。昭和30年〜40年代は今と違って地方オーケストラが少なかったためか旅も多かった。演奏旅行が決まると楽団員には旅費、宿泊費が支払われる。周回からタダであちこちに行けていいね、と羨ましがられるが、旅行なんてものは自分の意志で行くから楽しいのであって、仕へ

列車だったら一両増結して移動するものと思っているファンが結構多い。しかし楽団員というのは束縛されることを極端に嫌う。よって何月何日、〇〇市民会館に何時までに集合と発表されたら、自分で時刻表、現代ならばパソコンかスマートフォンなどで調べて指定券、宿を勝手に手配する。ある者は飛行機、あるいは友達同士の車で行く者、1人孤独に電車で行く者、夜行で行くなど、いかなる方法で行こうとも決まった場所と時間内にたどり着けば誰も文句は言わない。楽団側も決して関与も規制もしない。その街に一軒しかないホテルでも自分の意志で予約しないと気が済まない。その代わり、例えば東響は今年創立65周年を迎えているが、今日まで楽団員自身の責任で本番に間に合わなくてコンサートの開始が遅れたり、中止になったことはない。長い間楽団が楽団員の自主性を認めているということは、事務所側と楽団員とが珍しく(?)強い信頼感という絆で結ばれている証なのだ。だがこのような楽団員も、突発的に演奏会がらみのトラブルが起きると日頃ブラスカ文句ばかりいっているヤツでも自分の立場がよくわかつており、強い団結力と責任感を、

# stage Report 3月

3月のミューズでは、樫本大進&リフシツのクラシックコンサートをはじめ、山下清展やシネマ・セレクションなど多彩な演目をお届けできました。4月以降も見どころ聴きどころ満載のスケジュールで皆様をお待ちしています。

3(土) ■ ベルナール・フォクルール オルガンリサイタル  
 <アークホール>曲目/J. アラン：リタニ、J.S. バッハ：幻想曲とフーガ ト短調 BWV542 ほか



4(日) ■ **樫本大進 [Vn] & コンスタンチン・リフシツ [Pf]**

<アークホール>曲目/ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第2・6・7・8番

ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏プロジェクトの第2弾。樫本大進の正攻法のヴァイオリンとリフシツの閃きに満ちた天才的なピアノががっつき四つに組んだ名演奏となりました。2人は互いに音楽家として尊敬し合い入念なりハーサルを重ね、また楽屋裏でも終始ずっと一緒に会話を楽しむほどの仲の良さ。アンコールの『クライスラー』は親密さとユーモアに溢れ、2人の暖かな友情がにじみ出ていました。



4(日) ■ 所沢市生涯学習推進事業 番外・所沢寄席 新所沢亭  
 <新所沢公民館>出演/柳亭楽輔、松旭齋小天華、桂文月

10(土) ■ 上松美香 アルパ・コンサート 2012  
 <キューブホール>  
 曲目/J. Manzo：コーヒールンバ、中田章：早春賦 ほか

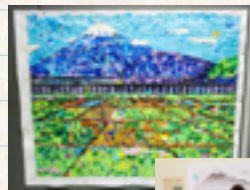


16(金) ■ ミューズ シネマ・セレクション  
 世界が注目する日本映画たち Part XII  
 18(日) <マーキーホール>

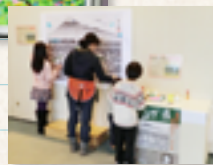


17(土) ■ **心の風景 山下清 最後の大作「東海道五十三次」展**  
 31(土) <ザ・スクエア>

20日には、山下清作品管理事務局の代表で、山下清画伯の甥にあたる山下浩氏によるギャラリートークも開催。画伯とは同居し生活を共にされていたということもあり、画伯の素顔に触れる貴重なお話を伺うことができました。貼絵を体験していただける「みんなでつくろう！ 巨大貼絵」コーナーでは小さなお子様から大人まで多くの皆様にご参加いただき、最終日には素敵な貼絵が完成しました。



23(金) ■ 平日の午後に贈る  
 大人のための500円コンサート  
 <アークホール>出演/上野由恵(フルート) ほか



24(土) ■ 所沢市生涯学習推進事業 劇団かかし座「長靴をはいたねこ」  
 <小手指公民館分館>

25(日) ■ ミューズ パイプオルガンスクール  
 生徒発表会  
 <アークホール>



写真撮影(市民カメラマン)/津田資雄(3・25日)、中村仁(4日)、谷亮(10日)、塩野入好文(24日)

一筆箋

春のミューズ



4月——。次第に暖かくなってきたミューズのまわりでも桜が満開となり、美しくにぎわう花の舞いを見ることができました。これからはいよいよ新緑の季節。新しいことを始めるにはぴったりの時期です。皆様楽しんでいただけるイベントを今年もミューズはお届けします。気持ちも軽やかにわくわくを探しに出かけませんか。ぜひミューズにお立ち寄りください。

今号から『インフォマート』が大幅にリニューアルされました。装いも新たに旬な情報をお届けしてまいります。発行日は毎奇数月の10日。次号は7月10日です。どうぞお楽しみに。